

赤レンガ館の記憶

1枚の木の板が、
建物の物語をよみがえらせた！

長峡川とみやこホテルの間の小道を入ると、右手に佇む大正レトロな建物「赤レンガ館」。実はこの建物、近代日本建築史に名を刻む人物と深く関わっていました。

監督を行ったのは、東京駅や日本銀行を手がけた名建築家・辰野金吾の事務所、設計は現・清水建設である当時の清水組が務めました。しかし、その事実は長く忘れられていました。歴史を解き明かしたのは、平成10年に行われた建物の調査で天井裏から見つかった一枚の棟札です。



棟札発見現場にいた小川さん。現在は、行橋市歴史資料館館長をされています。

た板のことで、設計者や上棟年月日が記されます。当時文化財担当職員として棟札発見の現場に立ち会った、小川さんに話を聞くこと



棟札の表には建築の神様の名が3体並び、その下に、清水組の文字がわかります。

棟札とは、棟上の際に建物の繁栄と安全を祈願して取り付けられ

その瞬間によりみがえりました。清水建設に連絡を取ると、当時の設計図

ができました。「天井を入り根裏へ上がりました。建築の時期や設計者を知る手がかりが他にない、棟札の存在に期待をかけていただけに、それを目にした時は『やった！』と思いました。」

そこにあつたのは「設計者 清水組」「監督者 辰野片岡事務所」の文字。忘れ去られていた建物の来歴が、

▲向かって右が清水組、その隣に辰野片岡事務所の文字が見て取れます。歴史的価値が認められ、建物とともに県有形文化財に指定されました。

赤レンガ館の営業

ギャラリーや展示会場として利用できます(料金・詳細は☎0001540)。また、コーヒーや軽食の販売など、カフェとして運営中です。メニューや料金はHPをご覧ください。

所 大橋 3-7-14 ☎ 23-7724 営業 10:00 ~ 17:30 (LO17:00) 休 火曜 (祝日の場合翌日)、8/15、12/28 ~ 1/4



赤レンガ館から、百三十銀行当時の小切手も見つかっています。

がマイクロフィルムで残されていることが判明。その設計図を基に、現在の赤レンガ館の姿へと見事に復元されました。現在は貸しギャラリー兼喫茶として活用されています。建物内には銀行時代のカウンターがそのまま残され、かつてこの場所を過ごした人々の息吹を感じることができるようかもしれません。

イベント情報

ティーチャーズクラブバンド ホワイトデー・ハートフルLive ~心からのありがとう~

ビートルズ、日本のポップスを中心に、たくさんの曲目をハーモニーなどにこだわり演奏します。なつかしいポップスが中心です。

3/15 日 14:00 ~ 16:00

☎0042062 料 無料 申 不要 問 市木 ☎090-1340-6262

行橋もり上げ隊 ギター・ピアノ弾語りライブ

10名の演奏者によるギター・ピアノの弾語りです。1人3~4曲を演奏します。

3/28 土 12:00 ~ 17:00

☎0042235 料 無料 申 不要

問 川越 ☎090-9721-3456

版画の販売も /

えもときよひこ 木版画の世界

北九州市出身の木版画家、えもときよひこの作品展です。



東日本大震災復興事業記念貨幣(一万円金貨)の図柄に「学校と鯉のぼり」のデザインが採用されるなどの活躍をしています。

3/19 木 ~ 23 月 10:00 ~ 18:00 (最終日 16:00)

☎0042063 料 入場無料 (物品販売有)

問 永松美術 ☎090-5489-6934

衣服や小物の販売も /

私とさをり織り・楽しい手織り

足踏み式機織り、さをり織りの個展です。昨年教室を開き、第1回目の個展を行います。

4/2 木 ~ 5 日 10:00 ~ 17:30 (最終日 16:00)

☎0042149 料 入場無料 (物品販売有)

問 手織り工房ひだまりね ☎080-1752-6012